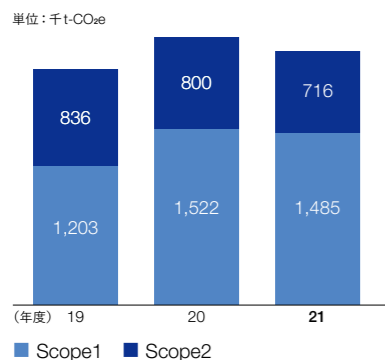


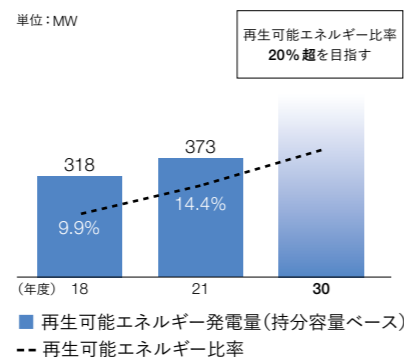
ESG 情報

環境

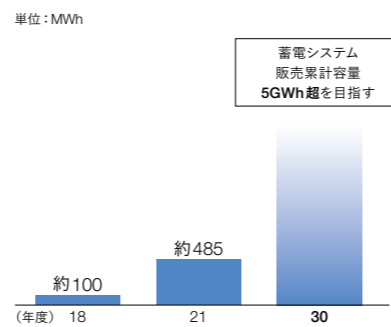
GHG 排出量(連結)*1



再生可能エネルギー発電量(持分容量ベース)及び再生可能エネルギー比率推移



蓄電システム販売累計容量



	単体*3			連結*4		
	2019年度	2020年度	2021年度	2019年度	2020年度	2021年度
GHG 排出量(千t-CO ₂ e)*1						
Scope1	0	0	0	1,203	1,522	1,485
Scope2	7	6	6	836	800	716
Scope3*2						
資本財	—	—	—	800	660	621
Scope1、2に含まれない燃料及びエネルギー活動	—	—	—	328	310	389
国内輸送	—	—	—	13	12	10
廃棄物	—	—	—	235	369	350
出張	—	—	—	56	21	25
通勤	—	—	—	25	25	23
フランチャイズ	—	—	—	1,152	1,089	1,048
電力使用量(千kWh)	11	10	10	1,665,148	1,699,034	1,638,874
水使用量(千m ³)*5	115	90	115	94,132	73,140	58,120
廃棄物排出量(千t)*5	1	0	0	613	754	649
廃棄物リサイクル率	94.3%	93.4%	93.7%	—	—	—

*1 2020年度より、エネルギー起源CO₂以外のGHGの算定範囲を拡大したことに伴い、GHG排出量が増加しています。
 *2 Scope3については、適切な排出管理・開示に関する国際的な議論の状況も踏まえ、一部カテゴリに限定して開示しています。各カテゴリの排出量算定方法の前提については、当社ウェブサイトをご参照ください。 <https://www.itochu.co.jp/ja/csr/data/>
 *3 GHG排出量・電力使用量は国内拠点合計、水使用量・廃棄物排出量・廃棄物リサイクル率は東京本社を集計対象としています。
 *4 単体、国内事業会社、海外現地法人及び海外事業会社の合計。2021年度は548社を集計対象としています。
 *5 水使用量・廃棄物排出量については、統合レポート2021発行後に一部数値の変更を行っています。



ESG 関連インデックスへの組み入れ状況

- MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数*1
- MSCI日本株女性活躍指数(WIN)*11
- FTSE4Good Index Series*2
- FTSE Blossom Japan Index*2
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index*2
- Dow Jones Sustainability Indices (World / Asia Pacific Index)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数*
- SOMPOサステナビリティ・インデックス

*年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が選定したESG指数

*1 当社のMSCI ESG Research LLCまたはその関連会社(MSCI)のデータの使用や、MSCIのロゴ、証憑、サービスマークやインデックス名の使用は、MSCIによる当社の後援、宣伝、販売促進を行うものではありません。MSCIのサービスとデータは、MSCIまたはその情報プロバイダーの資産であり、現状を提示するものであり、保証するものではありません。MSCIの名称とロゴは、MSCIの商標またはトレードマークです。

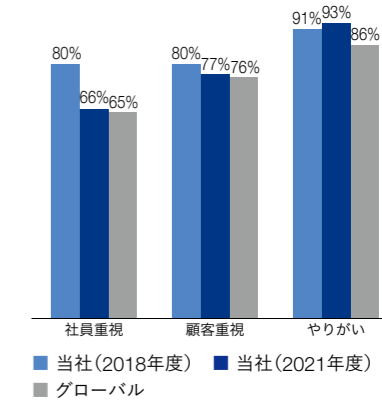
*2 FTSE Russell(FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここに当社が第三者調査の結果、FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Index、及びFTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。これらはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

社会

人材関連

	2019年度	2020年度	2021年度
連結従業員数(人)	128,146	125,944	115,124
単体従業員数(人)	4,261	4,215	4,170
総合職数(人)	3,462	3,435	3,395
女性総合職数(人)(比率)	335 (9.7%)	346 (10.1%)	359 (10.6%)
管理職数(人)	2,566	2,565	2,544
女性管理職数(人)(比率)	209 (8.1%)	206 (8.0%)	206 (8.1%)
平均勤続年数	17.8年	17.9年	18.2年
月平均残業時間(時間)*1	35.4	39.1	39.1
年次有給休暇取得率	65.1%	52.6%	58.8%
育休取得数(人)(育休復帰率)	168 (98.1%)	139 (97.4%)	143 (100.0%)
障がい者雇用比率	2.2%	2.3%	2.4%

エンゲージメントサーベイの結果*3



*1 1日の所定労働時間7時間15分を超える部分を残業時間として集計しています。
 *2 主な雑誌・新聞7機関のうち、日本の全業種及び総合商社セクターで1位を獲得した数。2023年卒は、学情、ダイヤモンドHR、文化放送、ワークス・ジャパンで全業種1位を獲得。総合商社セクターでは当該4機関に加え、楽天、ディスコ、マイナビを含む全7機関で1位を獲得しました。
 *3 2018年度及び2021年度に実施したエンゲージメントサーベイの結果(主要項目)。グローバルは2018年から2020年における世界約610社・約580万人の結果。「社員重視」は「社員を大切に、配慮している」、「顧客重視」は「顧客を重視している」、「やりがい」は「高いレベルの成果を達成することを求めている」の各質問に対する肯定的回答率を表示しています。

主要7機関の就職人気企業ランキング*2

	2021年卒	2022年卒	2023年卒
全業種1位獲得数	3機関	4機関	4機関
総合商社1位獲得数	7機関	7機関	7機関

研修関連

	2019年度	2020年度	2021年度
従業員1人当たりの平均研修費用(万円)	40.7	26.0	26.9
朝活セミナー実施回数(参加者数)	7回 (3,162名)	4回 (1,153名)	5回 (1,555名)
全グループ社員向けサステナビリティ一般教育受講率	100.0%	100.0%	100.0%
サステナビリティ個別研修参加者数	—	617	720

ガバナンス

取締役数・監査役数

単位:名	2019年7月	2020年7月	2021年7月	2022年7月
取締役数	10	10	11	10
社外取締役数(比率)	4 (40.0%)	4 (40.0%)	4 (36.4%)	4 (40.0%)
女性取締役数(比率)	2 (20.0%)	2 (20.0%)	2 (18.2%)	2 (20.0%)
社内取締役の平均海外駐在年数	5.5年	5.7年	6.3年	5.6年
監査役数	5	5	5	5
社外監査役数(比率)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)

取締役会出席率

	2019年度	2020年度	2021年度
取締役出席率	100.0%	100.0%	100.0%
役員全体出席率	99.0%	100.0%	99.5%
社内役員出席率	100.0%	100.0%	100.0%
社外役員出席率	98.0%	100.0%	99.0%